



the Summer Sound 夏の音色

6月18日 風鈴祭り見学(風鈴神社)宇久須神社

6月定例会・臨時会

一般質問

議会の動き

2～ 4

6～13

14～15

議会だより、定例会一般
質問動画は、西伊豆町
ホームページでもご覧に
なれます。



仁科漁港公衆トイレ 新築工事契約締結

開催期間	6月2日から6月4日まで
審議した案件	町長提出議案 10件 諮問 1件 同意 15件
可決した議案	令和8年度西伊豆町一般会計補正予算（第2号） 令和8年度西伊豆町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） 令和8年度西伊豆町介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 工事変更請負契約2件 工事請負契約3件 防災会議条例の一部を改正 国民健康保険税条例の一部を改正 人権擁護委員の諮問 1件 固定資産評価審査委員、教育委員会委員、農業委員会委員の同意など 15件

こんなことが、決まりました。

令和7年度町道月の浦井田子線拡幅工事変更請負契約の締結（全員賛成）

契約金額1億8810万円から930万6千円増額し、1億9740万6千円です。主な変更理由は、ボックスカルバート基礎工の追加、湧水対応のための水替ポンプ運転の追加、交通誘導警備員の増員などです。

令和7年度仁科地内町道整備工事変更請負契約の締結（全員賛成）

契約金額当初の7865万円から2948万円増額し、1億813万円です。増額の主な要因は、送水管の切り回し工事

の追加です。

防災会議条例の一部を改正する条例案（全員賛成）

新たに、消防署、自衛隊、医師会、歯科医師会、薬剤師会など、防災・医療の専門的知見を持つ方を委員に加えられるようになり、地域防災計画の見直しや災害時の対応に専門的な知見を生かし、より実践的な議論を進めることが期待されます。

国民健康保険税条例の一部を改正する条例案（全員賛成）

基礎課税額の限度額を、66万円から67万円に引き上げます。これにより、国民健康

保険税全体の賦課限度額は、109万円から110万円になります。

一般会計補正予算（第2号）（全員賛成）

2764万8千円を増額し、一般会計総額を77億5284万2千円としました。主な歳出は、職員採用予定者向け研修の実施、生成AIの活用支援、岩谷戸残土処理場の地質調査、一体型道路包括管理業務への予算組替え、仁科築地地区津波避難タワー工事に伴う周辺家屋への補償、学校施設の修繕、給食費負担軽減に伴う財源充当などです。

残土処理場地質調査業務委託

1560万円

問 岩谷戸残土処理場は、伊豆縦貫道の掘削残土を受け入れるための地質調査とのことだが、残土処理場の整備は国が行うのか。

答 地質調査や設計までは町の負担となります。町が設計を行った後、国に引き渡し、施工は国が一体的に管理します。事業費負担は、現在、国と調整中です。

小中学校施設修繕費

236万3千円

問 小中学校の施設修繕費は、年度当初から緊急修繕が必要になったのか。

答 仁科小学校の浄化槽ポンプと排水管の修繕、西伊豆中学校の集水桝や排水管の修繕です。賀茂小学校のスロープは、災害時の避難所や選挙時の投票所として体育館を利用しやすくするための整備です。

OA機器システム保守管理業務

248万6千円

問 生成AIの活用は、議会議事録を読み込ませて答弁対応に使うだけでなく、条例や要綱なども含め、幅広い活用ができるのではないかと。

答 議事録データへの活用に加え、報告や調査など現在も使用していますが、さらに生成AIを幅広く活用していきたいと考えています。

国民健康保険特別会計補正予算(第1号)(全員賛成)

7年度療養給付費の精算に伴い、500万円を増額し、総額を12億900万円としました。2月診療分の見込みが実際より多かったため、返還金があり、同額を普通交付金として支払います。

介護保険事業特別会計補正予算(第1号)(全員賛成)

介護保険法の一部改正に伴うシステム改修などのため、33万円を増額し、総額を14億1033万円としました。低所得の方が介護保険施設に入所する際の食費・居住費の負担限度額などの制度改正に対応します。財源は、国庫補助金16万5千円と、一般会計からの繰入金16万5千円です。

町道月の浦井田子線拡幅工事請負契約の締結(全員賛成)

契約金額1億3420万円。道路幅が狭く車両のすれ違いが困難な箇所の河川を暗渠化し、道路を拡幅します。7・8年度の2カ年事業で、最終年度の工事となります。

施工延長は93.78メートル



老朽化した仁科漁港公衆トイレ

ル、ボックスカルバートや排水施設を整備し、道路幅員を平均約5メートルまで拡幅します。

仁科漁港公衆トイレ新築工事請負契約の締結(全員賛成)

契約金額8690万円。仁科漁港周辺では、沖あがり食堂、はんばた市場、海釣りGOなどの利用で来訪者が増加しており、既存トイレでは対応が難しい状況ですので、新たに公衆トイレを整備します。

西伊豆中学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結(全員賛成)

契約金額7810万円。西伊豆中学校が災害時の避難所として利用することも想定し、校舎内のトイレをすべて洋式化・乾式化します。併せて、1階と3階には多目的トイレを新設します。工事期間は主に夏休みを想定し、利用者に支障が出ないよう仮設トイレを設置します。

人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護委員として適任と認めました。

任期は令和8年10月1日～11年9月30日

長島 田鶴子氏（安良里）

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任命に同意しました。

任期は令和8年6月10日～12年6月9日

長島 宗紀 氏（宇久須）

固定資産評価審査委員の任命

固定資産評価審査委員の任命に同意しました。

任期は令和8年7月1日～11年6月30日

鈴木 セツ子氏（宇久須）

長島 力 氏（安良里）

久保田 稔 氏（一色）

農業委員会委員の任命

農業委員会委員の任命に同意しました。任期は令和8年6月15日～11年6月14日

上松 茂樹 氏（宇久須）

土屋 浩二 氏（仁科）

土屋 秀作 氏（大沢里）

山本 可奈子氏（一色）

中島 健 氏（仁科）

岡原 美奈子氏（大沢里）

山本 和春 氏（仁科）

石川 茂 氏（中）

佐々木 律男氏（仁科）

藤井 幸光 氏（安良里）

第2回臨時会

令和8年5月7日

税条例の一部を改正する専決処分の承認と一般会計補正予算を審議しました。

専決処分の承認（第3号） 西伊豆町税条例等の一部を改正 （全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律が3月31日公布、4月1日施行に伴い西伊豆町税条例等の一部を改正しました。

主な改正として、個人住民税関係、固定資産税、軽自動車税及び適用期限の延長などです。

問 自動車税・軽自動車税の環境性能割の廃止に伴う減収分は国が補填するのか。

答 国から補填されます。

専決処分の承認（第4号） 西伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正（全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律が3月31日公布、4月1日施行に伴い西伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正しました。

主な改正として、子ども子育て支援制度の創設に伴い、国民健康保険被保険者から子ども子育て支援金を保険料として徴収します。

一般会計補正予算（第1号） （全員賛成）

歳入歳出にそれぞれ2019万4千円を追加し、予算総額は77億2519万4千円です。歳入は、国庫補助金1333万3千円と繰入金686万1千円です。歳出は、議会費19万4千円、商工費2000万円

です。商工費の増額は、観光庁の補助金を活用した貸切型シャトルバス町内観光実証事業委託で、下田から堂ヶ島を運行します。紙媒体、SNSを活用して事業のPRを行います。

問 観光庁の補助金は既に決定しているのか。

答 補助金申請はこれから行いますので、まだ決定はしていません。

問 貸切型シャトルバスは1日1本のイメージか。

答 1日1往復の運行で、定員40人とし1日15人の乗車を想定しています。

問 シャトルバスは無料か。

答 片道1人500円です。

問 効果と検証方法は。

答 観光の集客にどのようなアプローチが有益か、今後アンケートを取り事業化を検証します。

議案の議決結果

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退場…退

会議名	審議した議案と主な内容 (議案名はわかりやすく変更しています)	堤主祐	土本直矢	中島健	磯清彦	河内ひとみ	山本豊	加藤タツ子	浅賀元希	仲田慶枝	高橋敬治	議決結果
5月臨時会	専決処分の承認 西伊豆町税条例等の一部を改正 [住民税、固定資産税、軽自動車税を変更するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	専決処分の承認 西伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正 [軽減基準所得の引上げなどを変更するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度西伊豆町一般会計補正予算(第1号) [2019万4千円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
6月定例会	令和7年度社会資本整備総合交付金事業 (町)月の浦井田子線拡幅工事変更請負契約の締結について [契約額 930万6千円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和7年度仁科地内町道整備工事変更請負契約の締結について [契約額 2948万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	西伊豆町防災会議条例の一部を改正する条例案について[委員の構成を変更するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	西伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例案について[課税限度額を引き上げるもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度西伊豆町一般会計補正予算(第2号) [2764万8千円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度西伊豆町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)[500万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度西伊豆町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)[33万円を増額するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	人権擁護委員候補者の推薦について [任期満了により再任するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	適任
	西伊豆町固定資産評価審査委員会委員の選任について(3名) [任期満了により再任及び選任するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
	教育委員会委員の任命 [教育委員を任命するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
	農業委員会の委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合 [委員の認定農業者等の割合を変更するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
	農業委員会委員の任命(10名)	○	○	※1 ○	○	○	※2 △	○	○	○	—	同意
	令和8年度社会資本整備総合交付金事業 (町)月の浦井田子線拡幅工事請負契約の締結について [契約額 1億3420万円を契約するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度仁科漁港公衆トイレ新築工事請負契約の締結について [契約額8690万円を契約するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	令和8年度西伊豆中学校校舎トイレ改修工事請負契約の締結について [契約額7810万円を契約するもの]	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

議長(高橋敬治)は採決に加わりません。

※1 中島議員は「農業委員会委員」であるため、本人の議決の時は退席しました。

※2 △ 山本議員は「農業委員会委員の任命 10 名」のうち土屋秀作氏の同意に反対しました。



なか じま
中 島

たけし
健 議員

若者定着の重点施策は (町長) 子育て世代が住みたい町

質問 限られた財源の中で、若者定着に向けて今後特に重点を置く施策分野をどのように考えているのか。

町長 持続可能な地域をつくるためには、私たちは、子育て世代の方たちが住みたいと思っていただける町をつくる必要があると考えています。

インターンシップ支援強化は

IVUSAの受入

質問 高校生向けの地元企業説明会やインターンシップ支援を、町主導でさらに強化できないか。

まちづくり戦略課長 町内企業や、関係機関と連携して、地元企業の魅力発信、就職採用状況の見える化、雇用の安定、担い手確保につながる取組を通じて、若者が働き続けられる環境づくりを進めたいと考えます。

またインターンシップ支援としては、現在国際ボランティア学生協会（IVU

SA)の学生の受入れを行っています。内容は、役場内の職業体験や地域交流として地区で開催されるイベントの調整役などの業務を体験してもらっています。

外から稼ぐ力は

観光を基軸として連携

質問 外から稼ぐ力を高めるために特に強化すべき分野をどのように認識しているのか。

産業振興課長 地域の経済を持続的に維持していくということは、議員がおっしゃ

るとおり多くの観光客に来ていただくことが当然重要であると認識しています。

町には美しい自然や食もあります。体験などの地域資源を生かす観光分野が、やはり外から人を呼び込む地域全体の経済波及効果を生み出しやすい分野だと考えています。

観光を基軸として、水産業、農業商工業、飲食業などの地域産業と連携をして、地域内の消費が循環する仕組みを進めていきたいと考えています。



町には美しい自然がある。町のこれからは。

小学校統合の状況は

(町長) 子どもたちに負担がかからないよう検討



つみ
堤

けい すけ
圭 祐 議員

質問 11年度を目標としていた小学校統合の進捗状況は。

町長 複式学級を考えると、なるべく早く一つにしたいという思いがありますが、こども園の方向性が決まらない段階では決定できません。こども園と小学校がともに入った施設となった場合は、完成と同時に統合ということも考えられます。町としては、子どもたちに負担のかからない状況での統合が必要だと考えます。

質問 保護者説明が進んでない理由は。また、今後の具体的なスケジュールは。

町長 こども園の方向性が決まっていないので説明できる状況にありません。

質問 こども園の結論を待つのではなく、保護者へ現状説明や合意形成など、進められる部分から並行して進めては。今年度の早い段階で意見交換や現状把握を行うべきではないか。

教育委員会事務局長 議会で検討しているこども園の方

針が決定したら、意見交換などを考えます。

こども園整備の財源は

交付金や地方債で

質問 こども園の小学校併設および防災機能を含めた整備を、活用可能な財源を前提として積極的に進める考えがあるか。

町長 町としてはフルスペックでも財政的に耐えられると考えます。園の問題も重要ですが、小学校や町民の生活に直結する防災機能・電算機能においても、喫緊

の課題と考えています。

質問 こども園整備の財源は。
教育委員会事務局長 こども園の新設は就学前教育保育施設整備交付金、小学校の併設は公立学校施設整備費負担金、防災対策には緊急防災減災事業債、過疎地域が対象の過疎対策事業債などが主な財源の候補です。

質問 できあがるこども園の具体的なビジョンは。

教育委員会事務局長 地域で育む心豊かな体験を掲げており、自然の中で収穫体験や食育などを行いたいです。



賀茂小学校と仁科小学校



つちもと なおや
土本直矢 議員

財政状況の見通しは

(町長) 財政シミュレーションを作成中

質問 斎場、認定こども園、小中学校、ごみ処理施設、庁舎、電算センター、防災センターなど、町にとって大きな整備事業が複数控えている。大型事業が、今後の財政に大きな影響を及ぼすが、財政状況の見通しや事業の優先順位、財源確保の考えは。

町長 現在、財政シミュレーションを作成中ですが、数年前と比べて財政見通しは厳しさを増しており、また旧合併特例債などの有利な起債が活用できなくなったことから、将来負担がさらに大きくなることが見込まれます。行政サービスの優先度を踏まえ、町民の命と暮らし、災害時の対応に直結するものを重視します。

債券運用の安全性は

法令上問題はない

質問 町の基金運用が電力債に集中しているが、法令上の整理や、国債・地方債を

含めた分散など、債券運用の安全性の考えは。

町長 弁護士・総務省に確認し、債券運用に議会議決は不要で、電力債による運用も法令上問題はないと判断しています。今後は一般担保が付かないことや集中リスクも踏まえ、公共債を含め慎重に判断します。運用指針どおり、安全性を第一に、流動性、利回りを考慮し、総合的に判断します。

町の将来を見据えた考えは

持続可能な行政運営

質問 今後10年で人口が約2,000人減少することが見込まれている中で財政状況を踏まえ、町民の生活の質を落とさず、不便の少ない生活を維持していくために、施設や事業の廃止、統合、広域連携など、町の将来を見据えた考えは。

町長 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる町を目指します。施設の機能や規模の見直しに加え、他市町との広域的な整備や民間連携も含め、持続可能な行政運営を進めます。



津波浸水区域内の電算センターと発電施設

観光シーズンの道路安全性は (町長) 案内看板の設置など



加藤 とうこ 議員

質問 黄金崎の帰りに宇久須隧道からそのまま国道に出て仁科方面へ右折すると出にくく危険である。観光シーズンの道路の安全性を考えるとクリスタルパーク裏を周回させ芝の信号を右折するのはいかがか。

町長 交通安全の観点というよりも新たな案内看板を設置することでクリスタルパークへ誘導ができ観光への波及効果があるかもしれませんが、設置はすぐにはできません。

町を周遊する観光は

安心とは言い難い所もある

質問 町を周遊するために「神洞滝」「夫婦滝」や、「宮ヶ原溪谷の滝」大城の「丹野平」を周遊する観光地としていかがか。

町長 自然の地形を生かした魅力的な場所ではありますが、町は観光施設として整備や管理をする考えは現時点ではありません。「丹野平」

はロケや地域の行事やイベントなど特別な事情がある時のみの利用としています。

自家用車で安心安全に立寄る場所とは言い難い所もあり、道路を周遊して観光を楽しむことにつなげることは難しいと考えます。

サイクリングロードの設置は

町単独ではできない

質問 当町は、キャンプ場や遊歩道など海だけではなく山でも楽しむことができます。周遊するサイクリングロードを設置すれば町の魅

力が伝わるのではないかと考えるのがいかがか。

町長 サイクリングロードには、様々な形態があり、町単独では決定できません。また国道や、県道はそれぞれ国や県との調整が必要になります。

質問 サイクリングコースに給水場を設け、当町の水のおいしさをPRしてはいかがか。

産業振興課長 町の良質な水道水を観光資源として活用するという提案ですが、設置するという考えは今のところありません。



国道に出て仁科方面へ右折する危険な交差点



やまもと
山本

ゆたか
豊 議員

重大なリスクを承知で調査か

(町長) 要望者にリスクのあることは伝えています

質問 認定こども園の用地選定について、切り土案は、こども園や議員の要望で調査費が計上されたが、古墳の発掘に伴う重大なリスクや神社仏閣の移転などを承知で調査を行ったのか。

町長 リスクのあることは認識しております。要望者には、できない可能性、無駄と言われることもありますよとお伝えしましたが、調査をしてくださいというお話でしたので調査しました。

質問 小中一貫校建設計画では、莫大な建設費を理由に住民の大きな反対があり、今回も同様に住民の反対が予想されるが当局の考えは。

町長 そういった問題もありますので、議会の総意を伺っています。

いませんが、採用計画は作っています。募集をかけても集まらない状態で、何とか頑張っていることをご理解ください。

質問 土木技術職の募集枠は。
総務課長 現在、さまざまな募集方法を検討しています。

質問 認定こども園の事例では、計画した場所が調査を始めた途端に問題が浮上し取り止めとなっている。原因は、人員不足を遠因として事前調査不足、関係機関との調整不足、住民への説明不足ですが、当局の評価と対策は。

町長 最善を尽くして議案を上程してきましたが、議会や町民の皆様には納得いただけなかったと認識しており、同じ轍を踏まないよう議会の皆様に提案していただくようお願いしています。

質問 議会と執行部の調整や情報交換が人員不足の課題解決の一つと捉えることができるため、議事録を残さない、議会と執行部の共同勉強会の設置を提案します。

町長 議事録が残った中で、いろんな議論をすることは、私は賛成しています。なので、全協などをお願いします。

定員管理計画の導入は

作っていません

質問 役場職員の定員管理計画の導入、定員管理方法は。

町長 定員管理計画は作って



旧西伊豆中学校跡地に隣接する神社

町内の支援ネットワークで預かり備蓄を (町長) 前向きに検討する必要がある



なか だ よし え 議員
仲 田 慶 枝

質問 災害に備えた備蓄品の状況は。

町長 被災初期は国が被災地からの要請がなくても物資の確保と輸送支援を行うことになっています。そのため、必要最低限の備蓄で耐えられると考えています。

防災課長 今年度、備蓄の基準を国が作成して市町村に示すことになっています。現在ある備蓄品リストを整理し直し、推計人数の最低3日分の備蓄を確認したい。

質問 備蓄品の保管場所とローリングストックが課題である。解決策として防災倉庫に各家庭が用意した非常持ち出しセットを置く、預かり備蓄を提案するが。

防災課長 その家庭で特別に必要なものを預けておくのは有効であると思います。自主防から個人の方に呼びかけてもらうことにします。

質問 同じ災害で被害を受けない家庭に協力を仰ぎ、町の備蓄品を預かってもらいローリングストックとして

日常消費し発災時には非常用食料品として避難所で使う、という町内の支援ネットワークによる備蓄（預かり備蓄）を提案するが。

町長 家庭でどの程度なら可能なのか、前向きに検討する必要があると考えます。

観光地の環境美化は

観光客の責任ある行動で

質問 堂ヶ島など町内観光地におけるゴミ問題は看過できない状態にある。観光客によるゴミの持ち帰りは理想にすぎない。景観維持と

環境美化の観点から対策は。

町長 行政がすべてを処理するのは困難です。わかりやすくゴミ捨てルールを表示をし、観光客に責任ある行動をとってもらえるような仕組みを整えたいと考えます。

質問 観光客を受け入れる責任として美化に取り組み、持続可能な観光地を目指すべきと考えるが。

町長 町の管理ではなく観光協会や各店舗による取り組みを要望してみたいと考えています。



消費期限はチェックしています。



かわうち
河内ひとみ 議員

介護保険 2割負担対象拡大は (町長) 相談ができるよう努めます

質問 2027年度からの介護保険のサービス利用料が2割負担となる方の対象拡大が検討されております。それに伴うサービス利用控えや、介護離職を防ぐため、どのような相談支援や周知を行うか。

町長 どの程度の影響かまだ見通せない状況ですが、町では、既存の相談窓口を通じて、利用者やご家族が気軽に介護に関する相談ができるよう努めています。

基幹サービス支援策は 公平かつ中立的な立場で

質問 訪問介護、通所介護、訪問看護など、基幹サービスの撤退リスクが高まる中、町としてどのサービスを最優先で維持し、どのような支援策を講じるのか。

町長 現時点で特定のサービスを最優先に維持するという方針は設けておりません。事業者がそれぞれの経営環境や需要の変化に対応しながら運

営していることを踏まえ、町としては、公平かつ中立的な立場で判断しています。

多文化共生の基本方針は

検討します

質問 多文化共生に関する町の基本方針、または計画策定の考えはあるか。

町長 施策を整理し、効果検証も含めて、基本方針や計画策定を検討していきます。

放課後日本語教室導入は

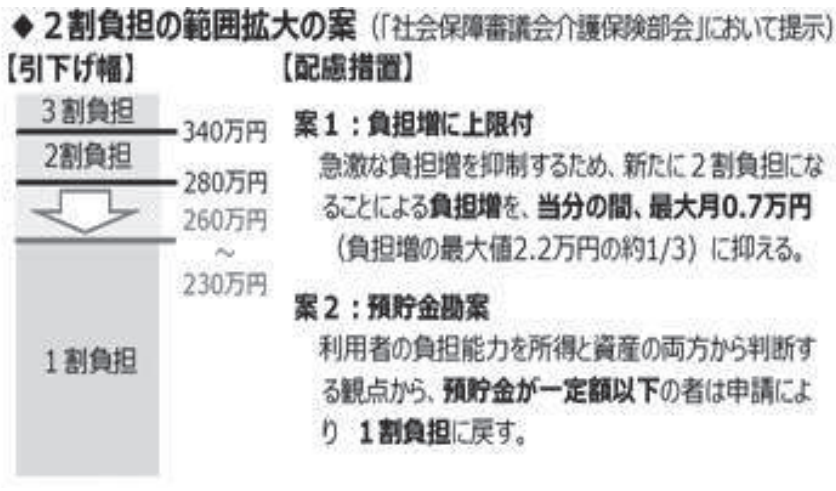
今後検討したい

質問 放課後日本語教室の導入は、町としてどのように検討してきたのか。

町長 状況に応じて、今後検討したいと考えます。

質問 外国人介護人材の受入れに当たり、町として日本語学習支援、生活支援相談体制は。

町長 技能実習制度を活用して来日される方は、日本語能力を有しているため、特別な日本語学習支援は必要ないと考えています。また生活支援や相談体制は、現時点で町が主体的に整備する考えはありません。



医療介護フェス 2026 学習会資料

持続可能な移動システム構築は (町長) 公共交通を基軸として



あさ 浅賀もと 希 議員

質問 町は今後、ますます高齢化が進むものと思われる。それを踏まえ公共交通、半額タクシー、ライドシェア、ボランティア輸送をどのように組み合わせ、持続可能な移動システムを構築していくのか町の基本方針は。

町長 町としましても高齢化の進展に伴い、通院や買い物、地域活動など、日常生活に必要な移動手段を確保することを重要課題と捉えています。今後も引き続き公共交通を基軸として、高齢者移動支援につながる半額タクシー補助やボランティア輸送などを含めた支援策を検討しながら、高齢者が利用しやすく、持続可能な生活交通を確保していきたいと考えています。

質問 町外の病院への通院支援は脆弱だが、今後支援対策をどのように考えていくのか。

町長 ボランティア活動の範囲には限りがあるため、町外の病院への通院支援をボ

ランティアで行うことは難しいと考えています。町では引き続きバスの回数券の助成事業を推進し、高齢者の皆様が安心して通院できる環境づくりに努めていきます。

裏山の野放し立木は

所有者に適正な管理を

質問 裏山に野放しになっている立木は景観対策のみならず、安全対策も必要と思う。景観計画で具体的にどのように実施するのか。

町長 景観計画では、立木の

伐採は一定規模以上の行為を届出対象とすることにより、無秩序な伐採を防ぎ、周辺景観や自然環境との調和を図ることを目的としています。民有地の立木は、道路への倒木の恐れや、通行に支障がある場合には、管理者として町が対応する場合がありますが、町としては所有者に対して適正な管理をお願いし、安全確保を優先して関係機関と連携し対応していきます。



宇久須地区で実施されているボランティア輸送の実証実験

議会の動き

7年度町内工事箇所の現地視察研修

5月14日、第1・第2常任委員会合同で、監査委員と共に12カ所の工事現場の視察を実施しました。



西伊豆中学校体育館トイレ改修工事

工期：7年6月5日～7年10月31日

金額：20,570,000円

災害時には避難所としての利用が想定されることから、便器を洋式に改修し、併せて多目的トイレを設置しました。



黄金崎クリスタルパーク改修工事

工期：7年9月17日～8年3月23日

金額：57,200,000円

施設全体の導線を集約し、回遊性と利便性の向上を図るため、6年度からウッドデッキの新設や体験工房の新築移設などを実施しました。



黄金崎遊歩道改修工事

工期：7年11月5日～8年3月23日

金額：8,734,000円

遊歩道の舗装面は凹凸などが点在し危険なため、ウッドチップ舗装を施工しました。また、施設の長寿命化を図るため、展望台等の塗装工事を実施しました。



林道柵宜畑倉見線舗装補修工事

工期：7年6月5日～7年8月29日

金額：8,470,000円

重要な林道における路面環境の維持・改善を図るため、損傷の激しい舗装の補修工事を実施しました。



避難誘導看板設置工事（安良里地区）

工期：7年12月5日～8年3月27日

金額：5,016,000円

町民や観光客の迅速な避難をサポートするための避難誘導看板（標識）の設置を継続的に進めています。

当日は、各担当課からは職員が現場に出向き丁寧な説明を行い、議員からの質問にも的確な回答がありました。現場では出来上がりで工事の意義を再認識しました。

第2 常任委員長 加藤 タツ子



先川浄水場野畑中継ポンプ場発電機更新工事

工期：7年9月1日～8年3月19日

金額：102,300,000円

先川浄水場と野畑中継ポンプ場の大型発電機を更新しました。（※写真は先川浄水場）

新斎場整備事業2町議会議員合同報告会

6月9日（火）9時30分から西伊豆町保健センター2階会議室にて報告会が開かれました。

【会議内容】

① 新斎場建設事業

- ・当初予算で若干の上昇を見込んでいたが、それ以上に資材の価格が上昇しています。
- ・資材調達困難などによる工期延長は町民に報告します。

② 工期延長

- ・断熱材、防水材、外壁材など石油系資材を中心に資材の納期遅延や受注中止が発生しており、屋根、壁、設備など工事の大部分に影響が出ています。工期内（9年2月）の完成が難しい状況です。
- ・現時点で9年9月の供用開始を目指していますが、正確には予測できない状況です。

③ 資材高騰

- ・資材単価が高騰しており、代替品の模索も続けていますが、物価の変動などで請負金額変更の可能性があります。事業費はさらに増額

の見込みで補正予算などで対応する予定です
※ここまでの経過

西伊豆町斎場は築60年以上が経過。5年度より西伊豆町と松崎町は新斎場の広域での整備・運営を計画する覚書に合意、7年度から2町で構成する一部事務組合を事業主体として新斎場の整備事業を進めてきました。実施設計もでき、入札も済み、建設工事が始まり9年2月には完成、4月には供用開始の予定でした。

第1 常任委員長 仲田 慶枝



おたせてんまんぐう
小田瀬天満宮

小田瀬天満宮は、大正9年7月10日野畑出身の佐野為吉が私財を投じて、京都北野天満宮の分配を受け創建されました。為吉は仁科の木炭問屋に丁稚奉公していましたが、青雲の志を抱いてほどなく上京、京橋木炭問屋に働きその後独立し、神田小川町に料亭を興した実業家でもあります。

天満宮の社殿内には、菅原道真の神像が安置されています。道真公は学問の守護神として崇められ毎年3月25日には小学校の全生徒が参拝し、紅白餅



佐野 和弘 氏

(小田瀬在住)

元郵便局職員

をもらい、為吉から自身の歩んだ苦難の体験談を拝聴したということです。

また境内には高さ4m長さ6mほどの立派な太鼓橋が架けられており、私が子どもの頃は、登ったり下りたりしてよく遊びました。11月の秋祭り本祭では神楽で「さがりのはの舞」・「くるりの舞」・「剣の舞」が奉納され、その後五穀豊穡、家内安全を願い、区内の家々を訪問していました。残念ながら現在はこれらの行事は、地域の人口減少のため行われていませんが、太鼓橋や池の上にそびえ立つ菅原道真公の像をぜひご覧ください。

かいな の しんめいじんじやにんぎょうさん ば そう
海名野神明神社人形三番叟

中区にある海名野神明神社の人形三番叟は、300年を超える歴史があり、勇義社が伝承しています。県の無形民俗重要文化財に指定されています。毎年11月2、3日の秋祭りに奉納します。3体の人形が、五穀豊穡や天下泰平、国土安穏などを祈念して舞います。千歳（せんざい）と翁（おきな）は全国でも貴重な「一人遣い裾（すそ）突っ込み式」で、きりりと舞います。最後に登場する尉（じょう）は、「あばれ三番」と呼ばれ、激しい動きで大地を踏みしめたり、ヤア〜ッと目をむ



金刺 貴彦 氏

勇義社副社長。
笛担当。文化財保護委員、中区伝統行事を守る会代表



いたりして悪霊を鎮（しず）め、種を蒔きます。尉は、二人遣いと三人遣いで舞うので、多様な舞わせ方があるところも魅力です。昨年11月には東京日本青年館で催された全国民俗芸能大会で公演し、今年1月には、NHK Eテレ『芸能きわみ堂』で紹介されました。伝承していくには困難も多いですが、柔軟に対応しながら、町のさらには日本の宝であるこの芸能を後世につないでいきます。囲炉裏のある古い庁屋（ちょうや）での奉納を、ぜひご覧ください。人形三番叟だより（毎月発行、役場本庁掲示、中区回覧）もお読みください。

令和8年7月15日 発行

編集 西伊豆町議会 広報編集委員会

発行 静岡県西伊豆町議会

住所 〒410-3514 静岡県賀茂郡西伊豆町仁科401-1
TEL(0558)52-1962 FAX(0558)52-1906

【編集委員会より】

本号のご感想や議会に対するご意見・ご要望など、
気軽にお聞かせください。TEL：(0558)52-1962